星槎道都大学

令和６年度
大学教育の成果に関するアンケート調査結果

Ⅰ．卒業生に対する大学教育の成果に関するアンケート調査

Ⅱ．就職先企業等に対する大学教育の成果に関するアンケート調査

2024 年 10 月

星槎道都大学
SEISA SEISA DOHTO UNIVERSITY

ＩＲ企画課

調査目的

令和3年度卒業生に対するアンケート調査を実施し、本学の教育の学修成果が上がっているかについて調査し、教育内容・方法の改善に資することを目的とする。

本調査は、Ⅰ卒業生に対するアンケート調査とⅡ卒業生の就職先へのアンケート調査からなり、学修成果を分析した。

Ⅰ卒業生に対する大学教育の成果に関するアンケート調査

1. 調査概要

(1) 調査方法

郵送依頼、WEB回答または郵送回答。

(2) 調査実施時期

令和6年8月1日（木）～8月31日（土）

(3) 調査対象

令和3年度卒業生（令和3年9月卒業、令和4年3月卒業）

(4) 対象人数・回答数・回答率

対象人数：131人（※外国人留学生、案内が未着であった卒業生を除く）

回答数：31人

回答率：23.7%

回答者の卒業年次別内訳

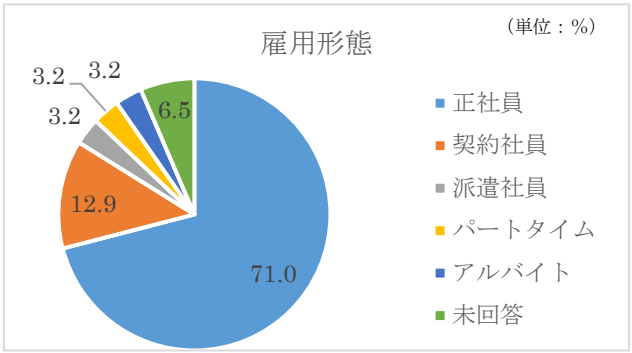
卒業年次	総計	経営学部 経営学科	社会福祉学部 社会福祉学科	美術学部 デザイン学科	美術学部 建築学科
令和3年9月卒業生	1	1	0	0	0
令和4年3月卒業生	30	9	10	6	5
計	31	10	10	6	5

(5) 現在の職業（業種）

	人数	%	経営学部 経営学科	社会福祉学部 社会福祉学科	美術学部 デザイン学科	美術学部 建築学科
建設業	3	9.7	0	0	1	2
製造業	1	3.2	1	0	0	0
情報通信業	1	3.2	0	1	0	0
卸売･小売業	2	6.5	1	0	1	0
宿泊･飲食サービス業	2	6.5	0	2	0	0
生活関連サービス･娯楽業	2	6.5	1	0	1	0
教育･学習支援業	2	6.5	0	1	1	0
医療･福祉	5	16.1	0	4	1	0
サービス業＜他に分類されない＞	3	9.7	1	0	0	2
公務＜国家･地方＞	4	12.9	3	1	0	0
産廃業	1	3.2	1	0	0	0
IT	1	3.2	0	0	1	0
主婦	1	3.2	0	0	0	1
無職	1	3.2	0	1	0	0
未回答	2	6.5	2	0	0	0
計	31	100.0	10	10	6	5

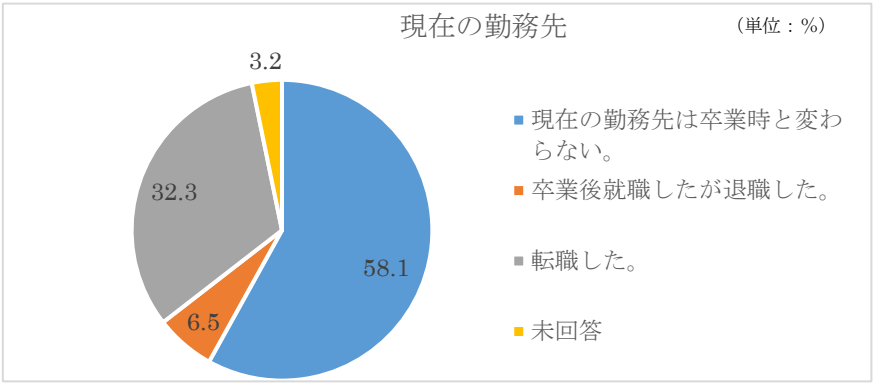
（6）雇用形態

	人数	%	経営学部 経営学科	社会福祉学部 社会福祉学科	美術学部 デザイン学科	美術学部 建築学科
正社員	22	71.0	7	7	4	4
契約社員	4	12.9	2	1	1	0
派遣社員	1	3.2	0	0	1	0
パートタイム	1	3.2	0	1	0	0
アルバイト	1	3.2	1	0	0	0
未回答	2	6.5	0	1	0	1
計	31	100.0	10	10	6	5



（7）現在の勤務先について（転職について）

	人数	%	経営学部 経営学科	社会福祉学部 社会福祉学科	美術学部 デザイン学科	美術学部 建築学科
現在の勤務先は卒業時と変わらない。	18	58.1	5	7	3	3
卒業後就職したが退職した。	2	6.5	0	1	0	1
転職した。	10	32.3	4	2	3	1
未回答	1	3.2	1	0	0	0
計	31	100.0	10	10	6	5



２．調査結果

今回のアンケート調査項目は、下記の項目である。

Q6 大学で学んだことが現在役立っているか

Q7 大学で身につけた能力・スキル

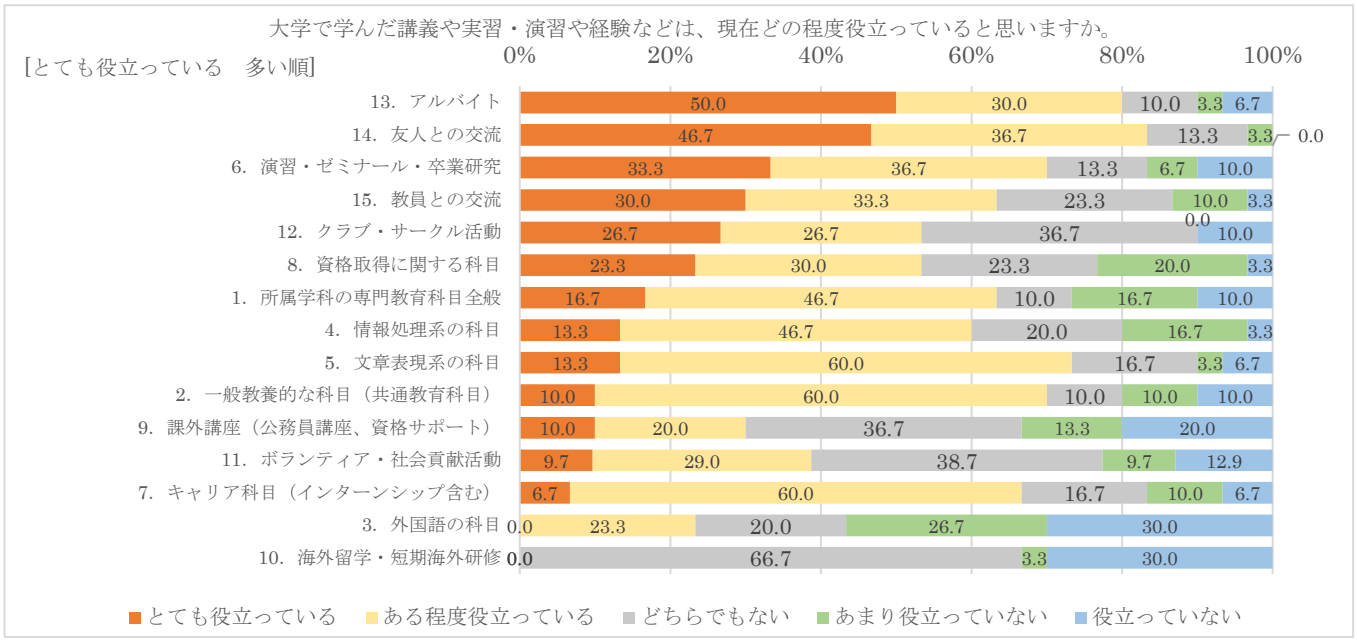
Q8 星槎道都大学の満足度

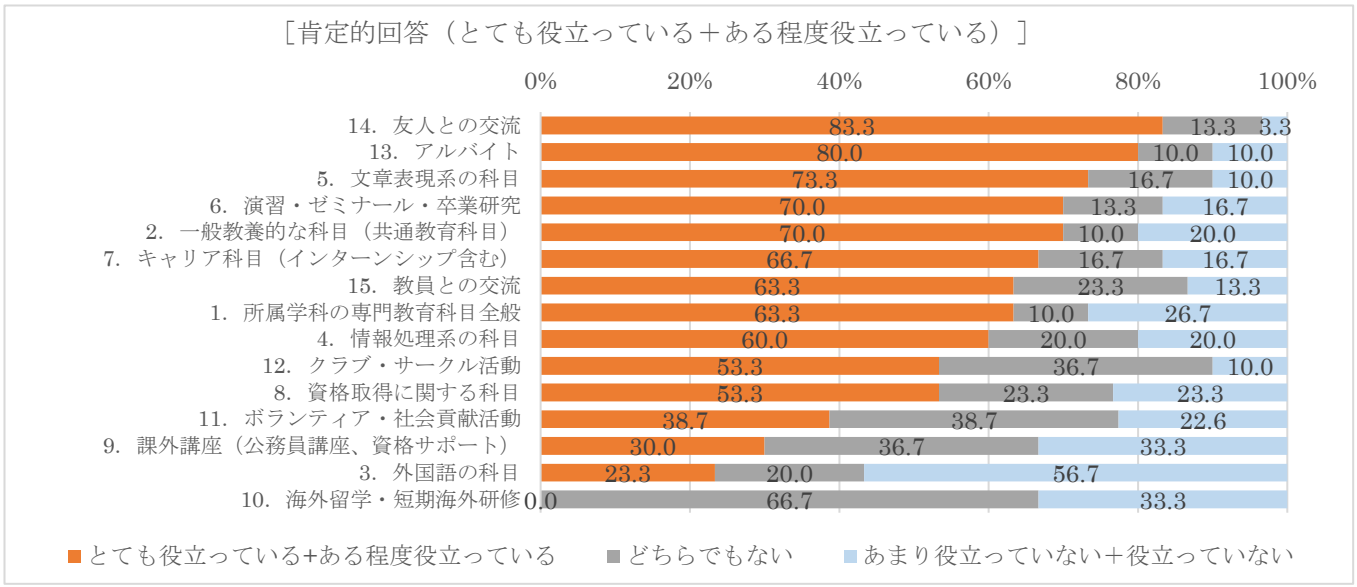
Q9 星槎道都大学の教育内容

Q10 在学中に身につけておきたかった能力

Q11 本学に対する意見や要望

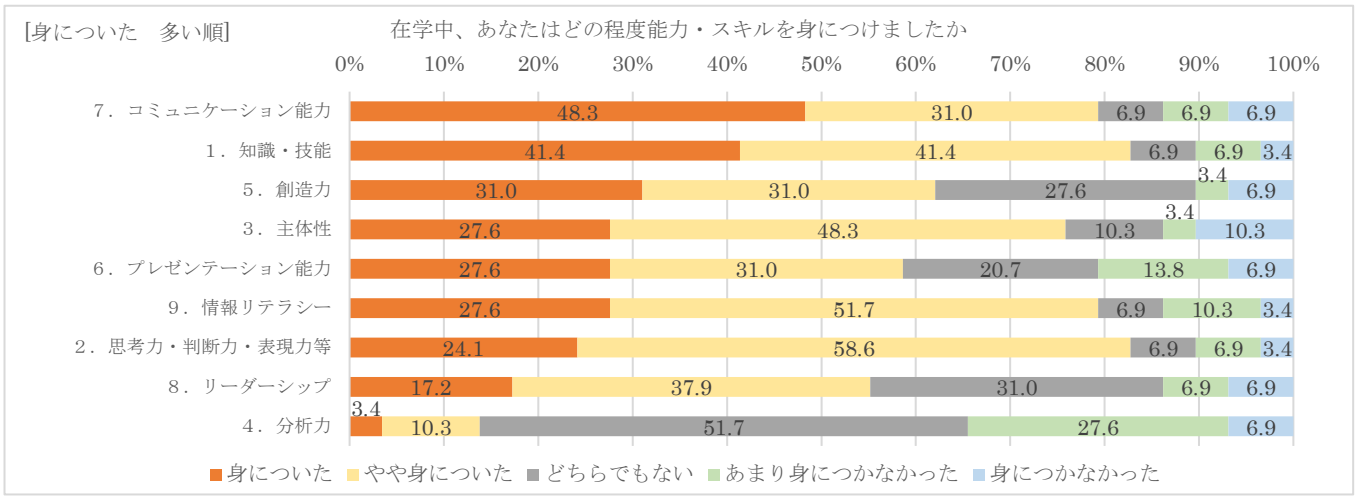
（1）Q6 大学で学んだ講義や実習・演習や経験などは、現在どの程度役立っていると思いますか。

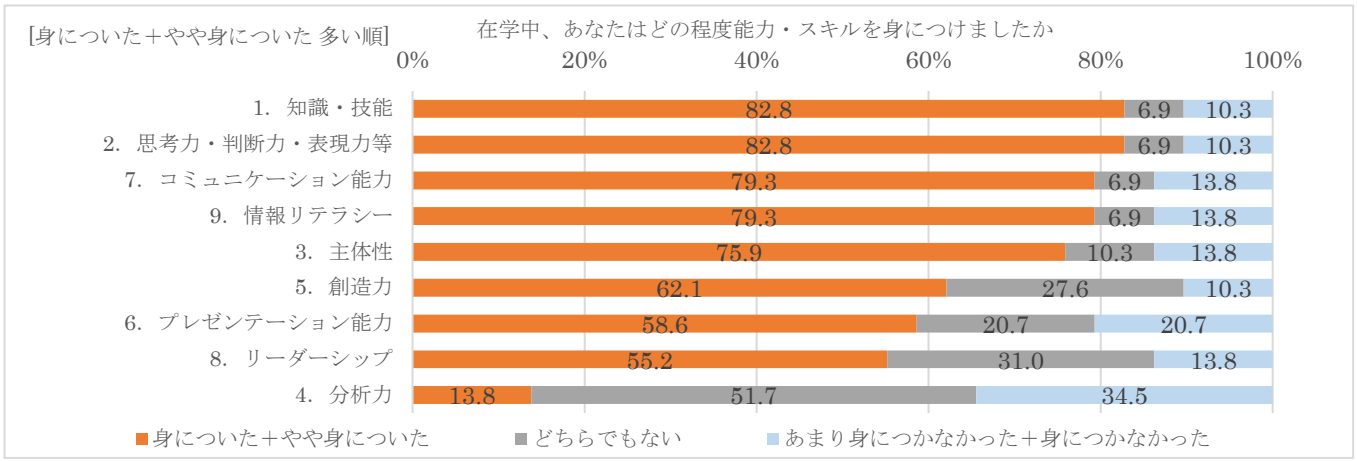




現在役立っている項目は、14. 友人との交流 83.3%と 13. アルバイト 80.0%が 8 割、
5. 文章表現系の科目、6. 演習・ゼミナール・卒業研究、2. 一般教養的な科目（共通教育科目）が 7 割、
7. キャリア科目（インターンシップを含む）、15. 教員との交流、1. 所属学科の専門教育科目全般、4. 情報処理系の科目が 6 割、12. クラブ・サークル活動、8. 資格取得に関する科目が 5 割となっている。
11. ボランティア・社会貢献活動、9. 課外講座（公務員講座、資格サポート）、3. 外国語の科目 10. 海外留学・短期海外研修の割合は比較して低い。

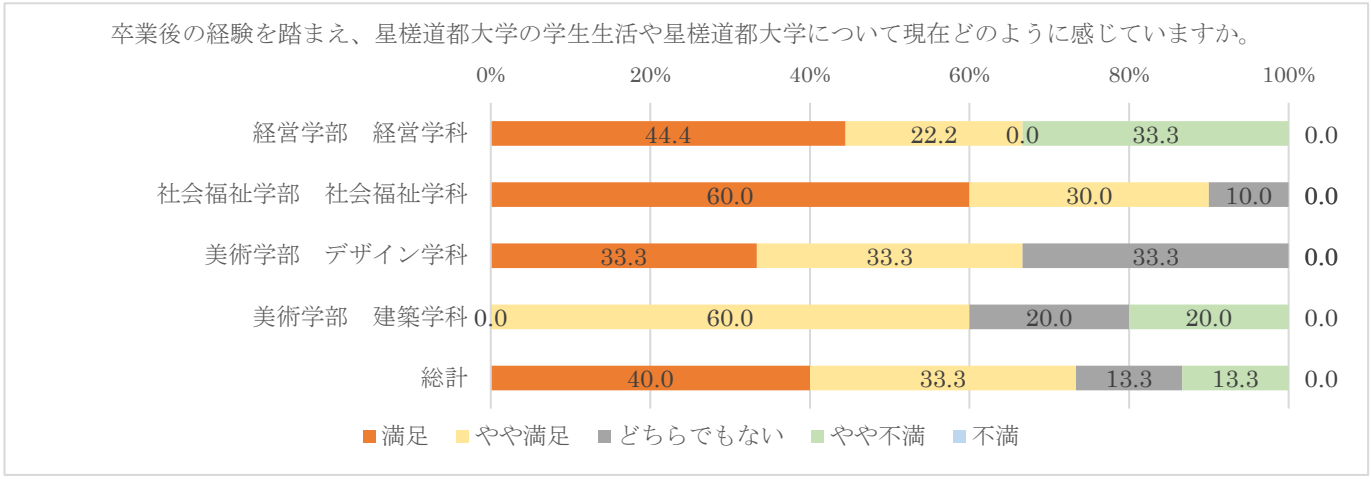
(2) Q7 在学中、あなたはどの程度能力・スキルを身につけましたか。





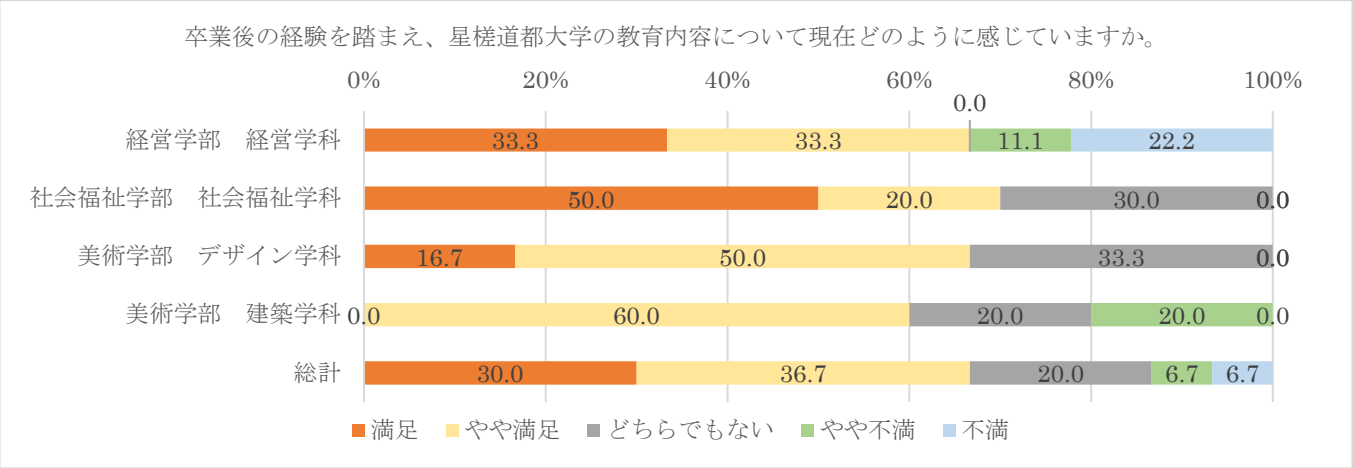
身についた＋やや身についた の回答割合は、1．知識・技能と 2．思考力・判断力・表現力等 82.8%、7．コミュニケーション能力と 9．情報リテラシーは 79.3%、3．主体性は 75.9%、5．創造力 62.1%、6．プレゼンテーション能力は 58.6%、8．リーダーシップ 55.2%、4. 分析力は最も低く 13.8%だった。

(3) Q8 卒業後の経験を踏まえ、星槎道都大学の学生生活や星槎道都大学について現在どのように感じていますか。



星槎道都大学の学生生活や星槎道都大学については、全体で約 7 割が満足している。建築学科とデザイン学科は全体と比較して、「満足」の回答割合が低い。

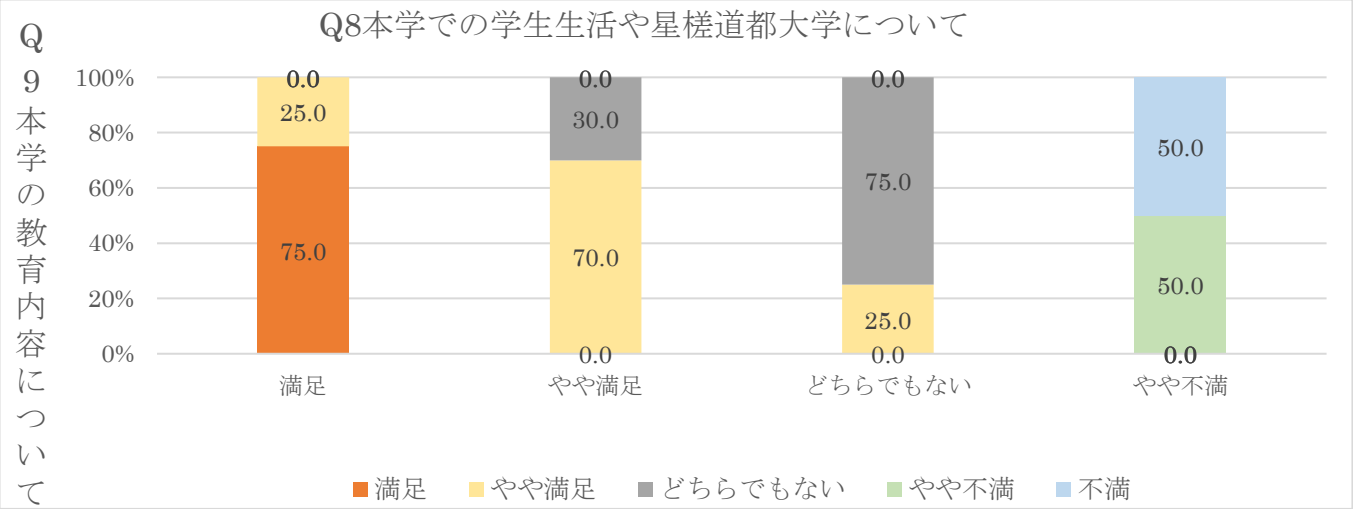
（4）Q9 卒業後の経験を踏まえ、星槎道都大学の教育内容について現在どのように感じていますか。



教育内容については、卒業生の約半数（満足 30.0%、やや満足 36.7%）は満足。
一方で、建築学科で「満足」と回答した者はいなかった。

（5）Q8 と Q9 のクロス分析の結果は下記となる。

「Q8 本学での学生生活や星槎道都大学」と「Q9 本学の教育内容について」のクロス



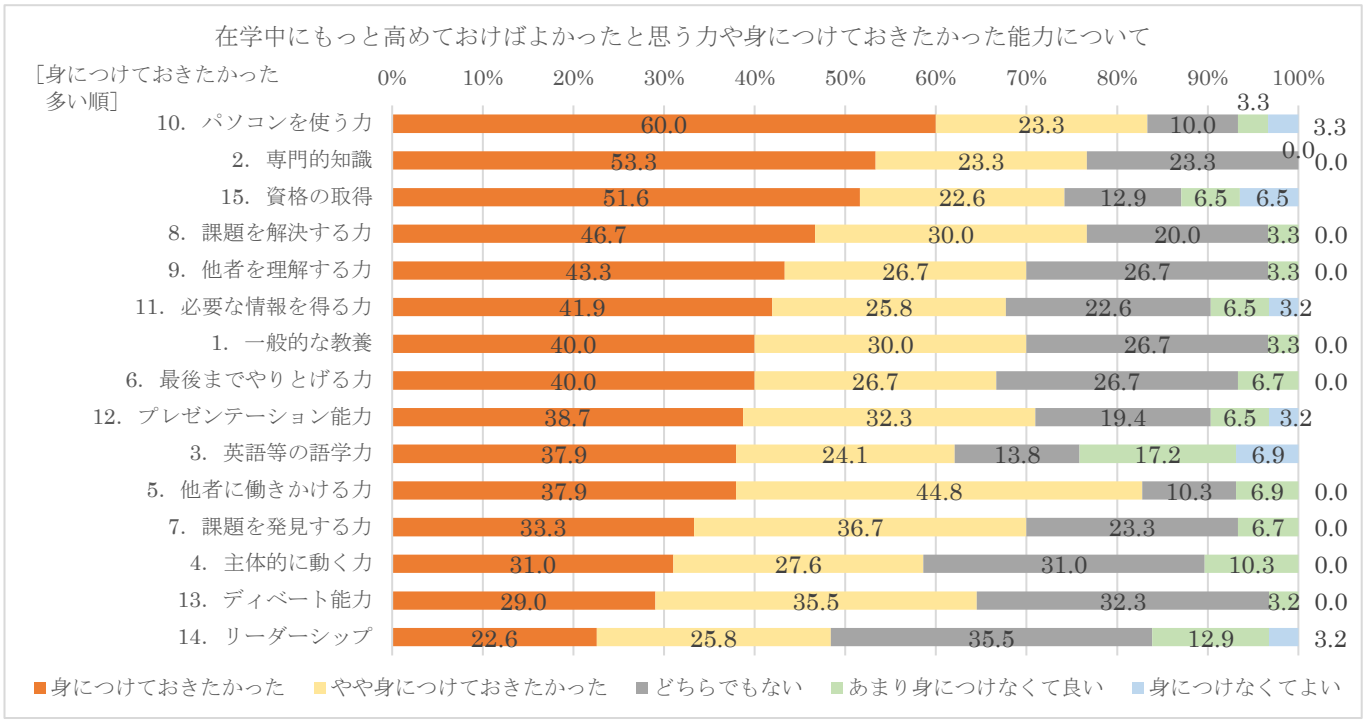
Q8本学での学生生活や星槎道都大学について

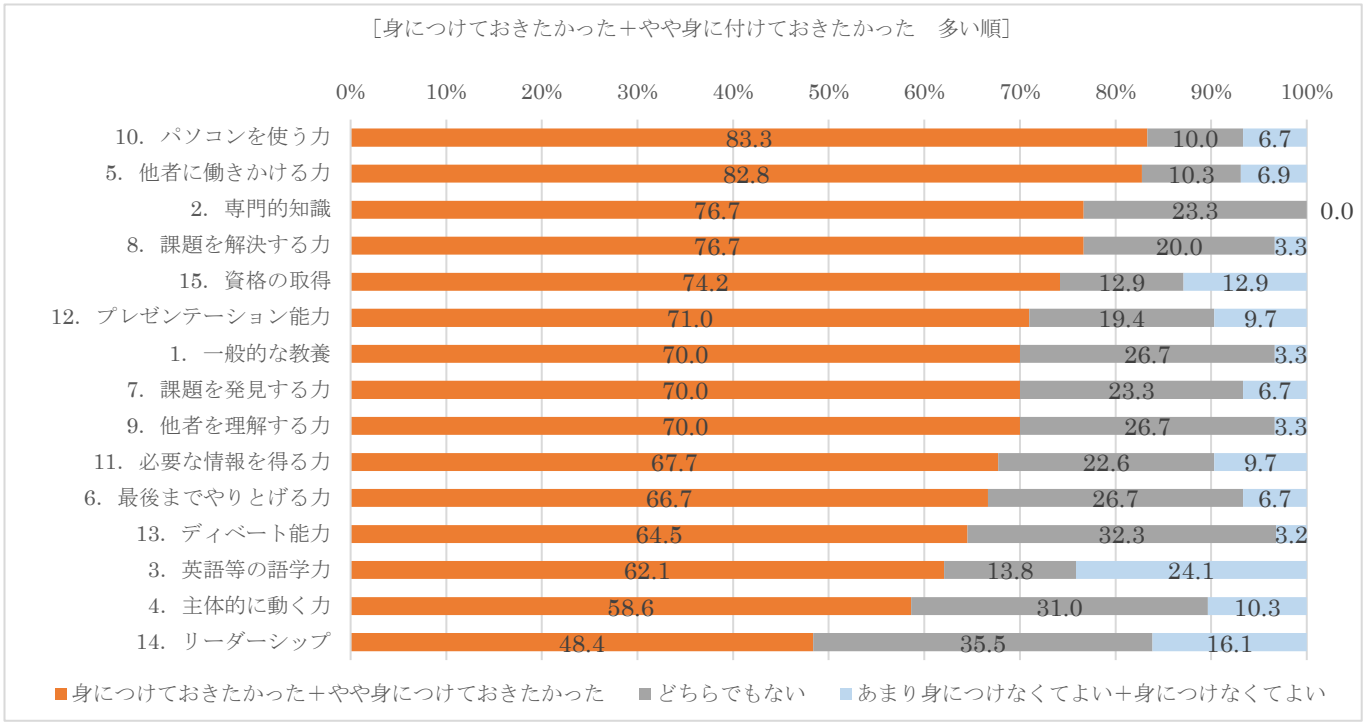
Q9星槎道都大学の教育内容

	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	計
満足	9					9
やや満足	3	7	1			11
どちらでもない		3	3			6
やや不満				2		2
不満				2		2
計	12	10	4	4	0	2

「Q8 本学での学生生活や星槎道都大学」で満足とやや満足と回答した者は、「Q9 本学の教育内容について」においても、同様の回答をしている傾向がある。

(6) Q10 在学中にもっと高めておけばよかったと思う力や身につけておきたかった能力について。





10. パソコンを使う力 83.3%、5. 他者に働きかける力 82.8%が 80%以上、

2. 専門的知識 76.7%、8. 課題を解決する力 76.7%、15. 資格の取得 74.2%、12. プレゼンテーション能力 71.0%、1. 一般的な教養 70.0%、7. 課題を発見する力 70.0%、9. 他者を理解する力が 70.0%で、70%以上 85%未満、

11. 必要な情報を得る力 67.7%、6. 最後までやりとげる力 66.7%、13. ディベート能力 64.5%、3. 英語等の語学力 62.1%が 60%以上 70%未満。4. 主体的に動く力 58.6%、14. リーダーシップ 48.4%が、50%以上 60%未満となっている。

（7）Q11 星槎道都大学に対するご意見やご要望等がありましたらお書きください。（自由記述）

以下３件の記述がありました。

（経営学部経営学科）
・ユーモアのある先生が多くてとても楽しかったです。4 年間ありがとうございました。仕事頑張ります。

（美術学部デザイン学科）
・広い範囲の専門技術を学べた事で、現在マルチにクリエイティブ系の仕事に携われて良かったと思うと同時に、特定の分野に絞ってより深く学びたかったとも感じております。

（美術学部建築学科）
・専門的な知識はある程度の基礎を頭に入れておけば仕事をしていく上で覚えていくので、一般教養、中でも英語力は必須と考えていいと思います。もっとしっかり危機感をもって英語の座学と海外の人とのコミュニケーションの取り方を学ばないと苦労し、痛い目を見ます。

Ⅱ．令和 6 年度 星槎道都大学 就職先企業等に対する大学教育の成果に関するアンケート調査

1. 調査概要

（1）調査方法

郵送依頼、郵送回答

（2）調査実施時期

令和 6 年 8 月 1 日（木）～8 月 31 日（土）

（3）調査対象

令和 3 年度卒業生の就職先企業等

（4）対象数（発送数）・回答数・回答率

産業分類	発送数		回答数		在籍者あり（件数）		在籍者なし（件数）		回答率（回答数/発送数）
A 農業・林業	1	0.8%	1	1.7%	1	2.0%	0	0.0%	100.0%
C 鉱・砕石・砂利採取業	1	0.8%	1	1.7%	0	0.0%	1	11.1%	100.0%
D 建設業	24	19.8%	19	32.8%	16	32.7%	3	33.3%	79.2%
E 製造業	5	4.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.0%
F 電気・ガス・エネルギー系	2	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.0%
G 情報・IT・通信	11	9.1%	4	6.9%	4	8.2%	0	0.0%	36.4%
H 運輸・郵便・引越	1	0.8%	1	1.7%	0	0.0%	1	11.1%	100.0%
I 卸・小売販売	20	16.5%	9	15.5%	7	14.3%	2	22.2%	45.0%
J 金融・保健	2	1.7%	0	0.0%	3	6.1%	0	0.0%	0.0%
K 不動産・物品賃貸・レンタル	3	2.5%	3	5.2%	0	0.0%	0	0.0%	100.0%
L 学術・専門技術・広告代理店	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.0%
M 宿泊・飲食サービス	2	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.0%
N 娯楽・フィットネス・旅行	2	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.0%
O 教育・学習支援	4	3.3%	3	5.2%	1	2.0%	2	22.2%	75.0%
P 福祉・医療・保育	25	20.7%	12	20.7%	12	24.5%	0	0.0%	48.0%
Q 複合サービス・協同組合	1	0.8%	1	1.7%	1	2.0%	0	0.0%	100.0%
R その他サービス・警備・人材サービス	7	5.8%	1	1.7%	1	2.0%	0	0.0%	14.3%
S 官公庁・自治体	9	7.4%	3	5.2%	3	6.1%	0	0.0%	33.3%
総計	121	100.0%	58	100.0%	49	100.0%	9	100.0%	47.9%

産業分類は、厚生労働省の分類による。今回の調査では、B 漁業が調査対象外であった。

（5）在職者数

ご回答いただいた企業（団体）の本学出身在職者数は次表の通りである。

在職者人数	事業者数	割合(%)
0	9	15.5%
1～4	35	60.3%
5～9	7	12.1%
10～14	4	6.9%
15～20	2	3.4%
20以上	1	1.7%
合計	58	100.0%

※在職者数には、調査対象年度以外の卒業生を含む。

平均在職者数：3.9 人

在職者がいる事業所だけの場合　平均在職者数：4.7 人

2. 集計結果

今回のアンケート調査項目は、下記の 4 点である。

Q3. 本学の人材育成目標［ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針)］の評価

Q4. 本学の卒業生に対する社会人基礎力の観点からの評価

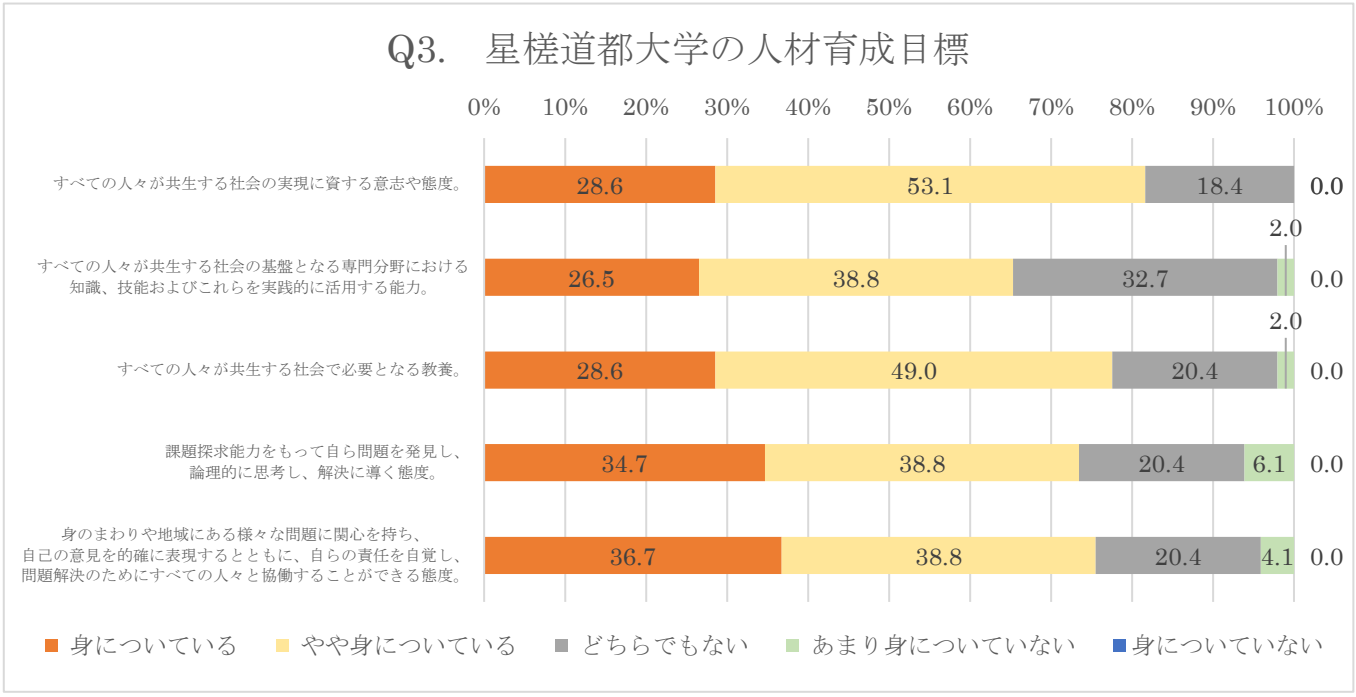
Q5. 社会人基礎力以外で役に立つ教育

Q6. 本学に対する意見や要望

Q3. 星槎道都大学では、下記の様な人材の育成を目標に教育しておりますが、本学卒業生はどの程度身についていると思われますか。

(5：身についている、4：やや身についている、3：どちらでもない、2：あまり身についていない、1：身についていない)

	身についている		やや身についている		どちらでもない		あまり身についていない		身についていない		計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
すべての人々が共生する社会の実現に資する意志や態度。	14	28.6%	26	53.1%	9	18.4%	0	0.0%	0	0.0%	49	100.0%
すべての人々が共生する社会の基盤となる専門分野における知識、技能およびこれらを実践的に活用する能力。	13	26.5%	19	38.8%	16	32.7%	1	2.0%	0	0.0%	49	100.0%
すべての人々が共生する社会で必要となる教養。	14	28.6%	24	49.0%	10	20.4%	1	2.0%	0	0.0%	49	100.0%
課題探求能力をもって自ら問題を発見し、論理的に思考し、解決に導く態度。	17	34.7%	19	38.8%	10	20.4%	3	6.1%	0	0.0%	49	100.0%
身のまわりや地域にある様々な問題に関心を持ち、自己の意見を的確に表現するとともに、自らの責任を自覚し、問題解決のためにすべての人々と協働することができる態度。	18	36.7%	19	38.8%	10	20.4%	2	4.1%	0	0.0%	49	100.0%

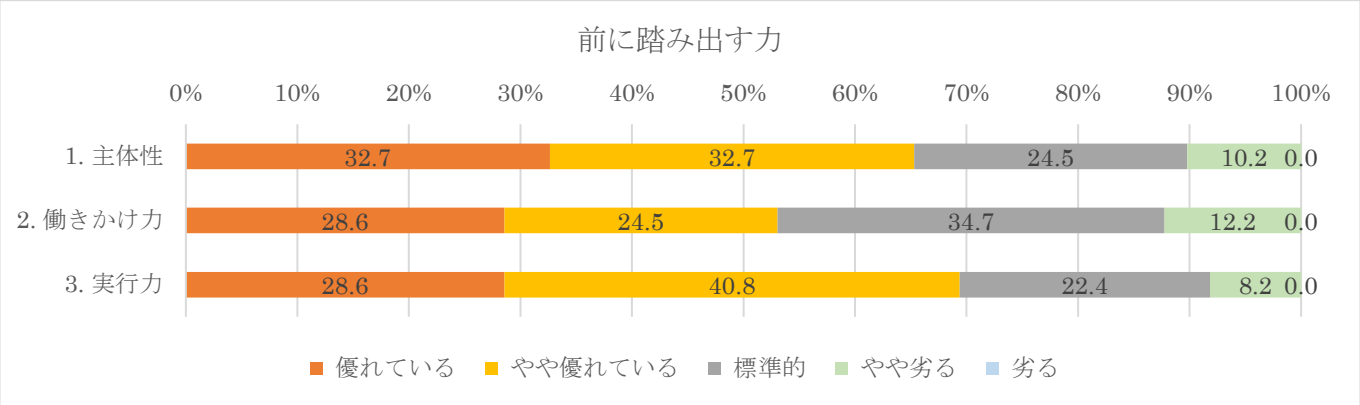


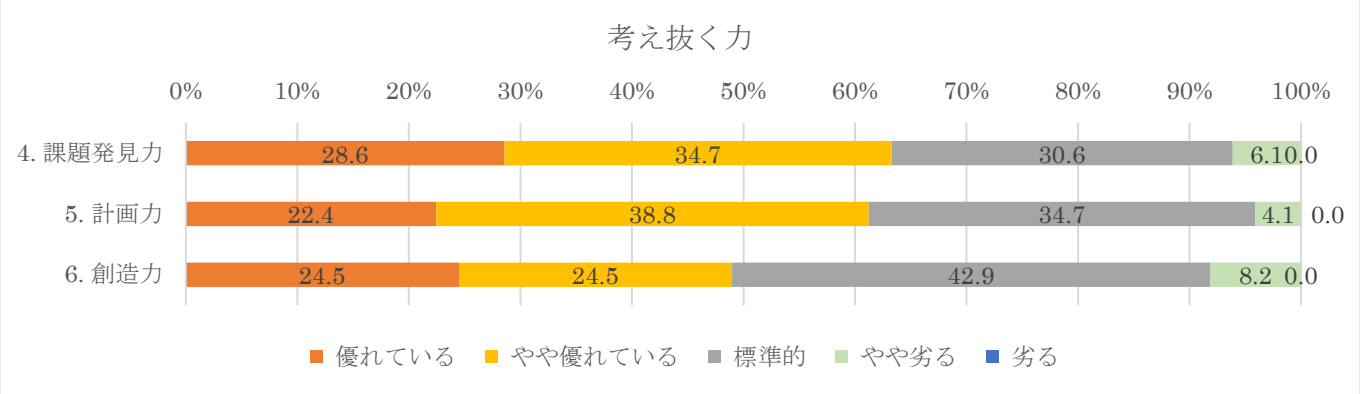
雇用者の評価は、「すべての人々が共生する社会の基盤となる専門分野における知識、技能およびこれらを実践的に活用する能力」が他の項目と比較して低い。

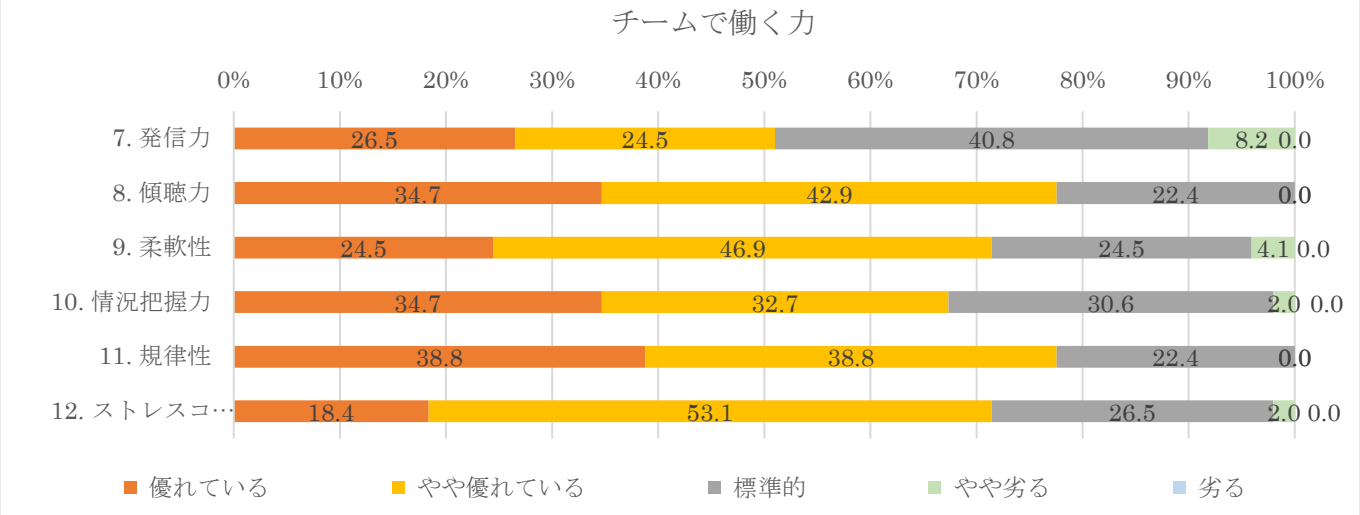
Q4. 星槎道都大学出身者を他の社員（職員）と比較して社会人基礎力の観点から評価してください。

（5：優れている、4：やや優れている、3：標準的、2：やや劣る、1：劣る）

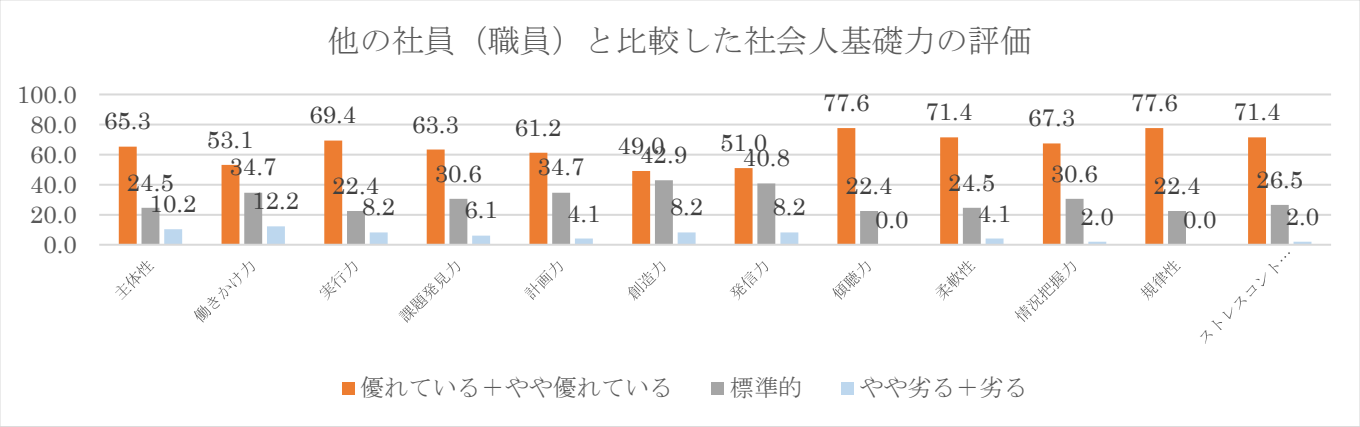
	前に踏み出す力			考え抜く力			チームで働く力					
	1. 主体性	2. 働きかけ力	3. 実行力	4. 課題発見力	5. 計画力	6. 創造力	7. 発信力	8. 傾聴力	9. 柔軟性	10. 情況把握力	11. 規律性	12. ストレスコントロール力
優れている	32.7	28.6	28.6	28.6	22.4	24.5	26.5	34.7	24.5	34.7	38.8	18.4
やや優れている	32.7	24.5	40.8	34.7	38.8	24.5	24.5	42.9	46.9	32.7	38.8	53.1
標準的	24.5	34.7	22.4	30.6	34.7	42.9	40.8	22.4	24.5	30.6	22.4	26.5
やや劣る	10.2	12.2	8.2	6.1	4.1	8.2	8.2	0.0	4.1	2.0	0.0	2.0
劣る	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0







・「優れている＋やや優れている」、「標準的」、「やや劣る＋劣る」の 3 つに集約。

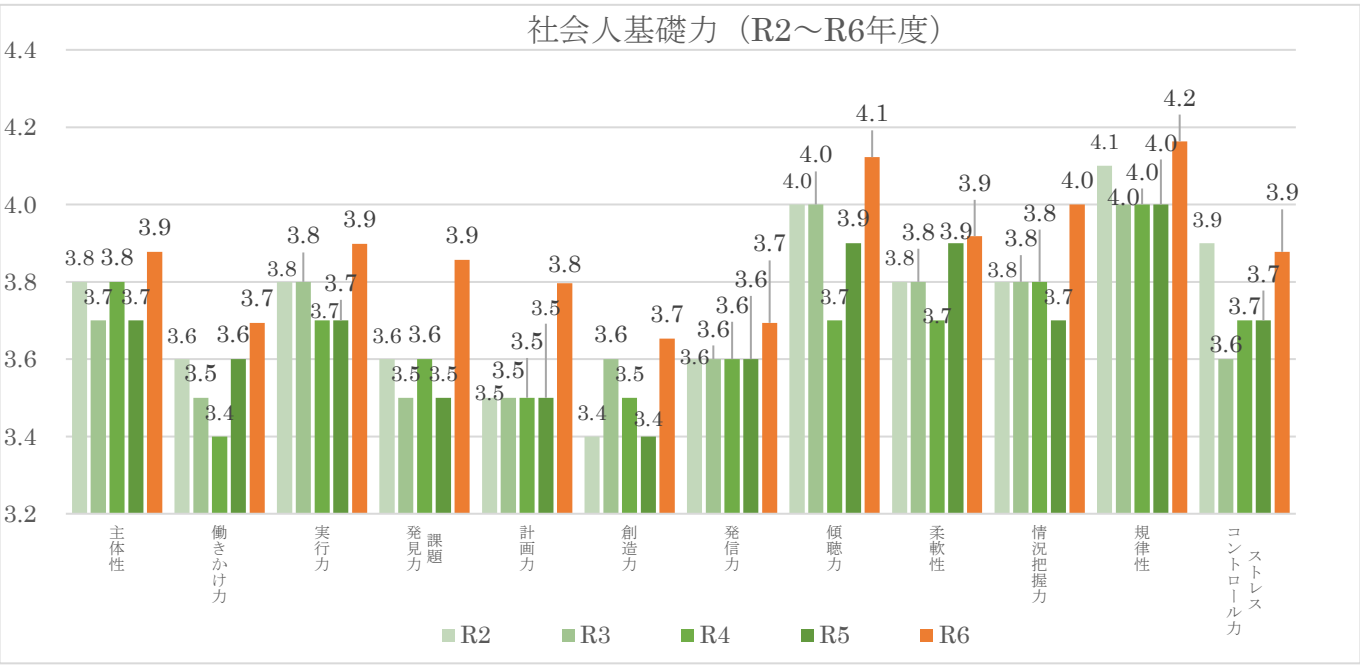


本学の卒業生は、「傾聴力」の「規律性」の評価が高い一方で、「働きかけ力」、「創造力」、「発信力」の評価が比較して低い。

・過去 5 年間の社会人基礎力の評価について

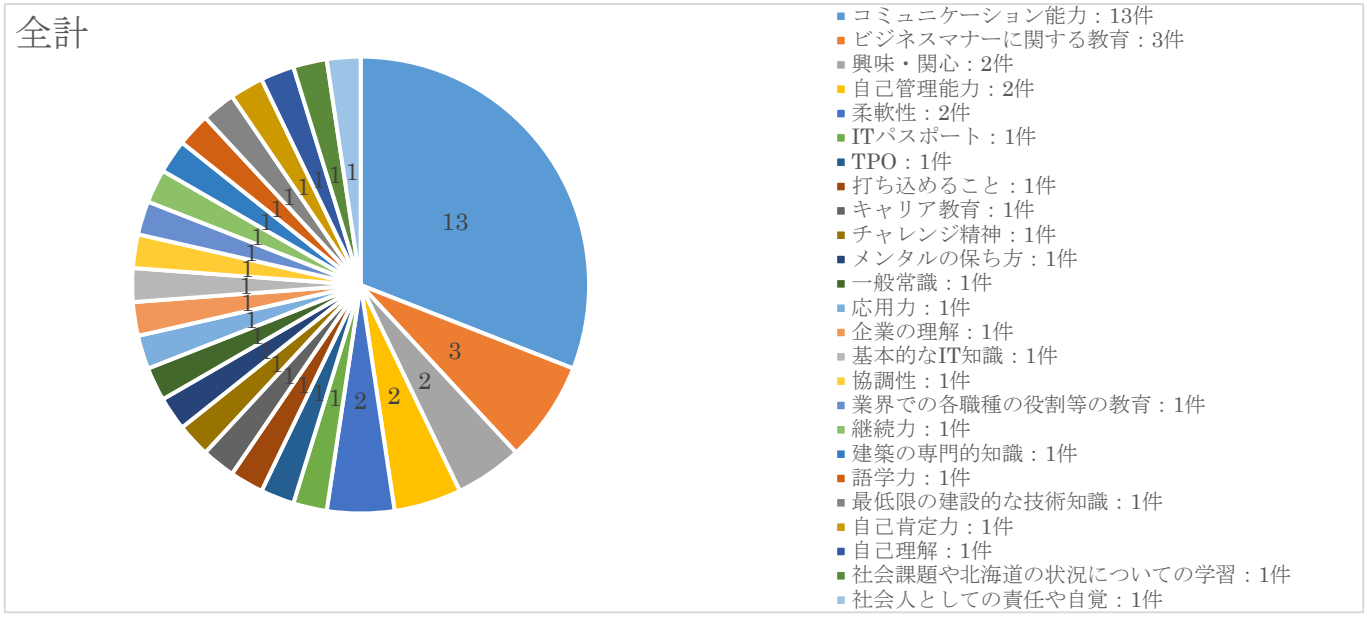
優れている＝5、やや優れている＝4、標準的＝3、やや劣る＝2、劣る＝1 とし平均を計算し、表にすると下記の通りとなる。

	前に踏み出す力			考え抜く力			チームで働く力					
	主体性	働きかけ力	実行力	課題発見力	計画力	創造力	発信力	傾聴力	柔軟性	情況把握力	規律性	ストレスコントロール力
R2	3.8	3.6	3.8	3.6	3.5	3.4	3.6	4.0	3.8	3.8	4.1	3.9
R3	3.7	3.5	3.8	3.5	3.5	3.6	3.6	4.0	3.8	3.8	4.0	3.6
R4	3.8	3.4	3.7	3.6	3.5	3.5	3.6	3.7	3.7	3.8	4.0	3.7
R5	3.7	3.6	3.7	3.5	3.5	3.4	3.6	3.9	3.9	3.7	4.0	3.7
R6	3.9	3.7	3.9	3.9	3.8	3.7	3.7	4.1	3.9	4.0	4.2	3.9

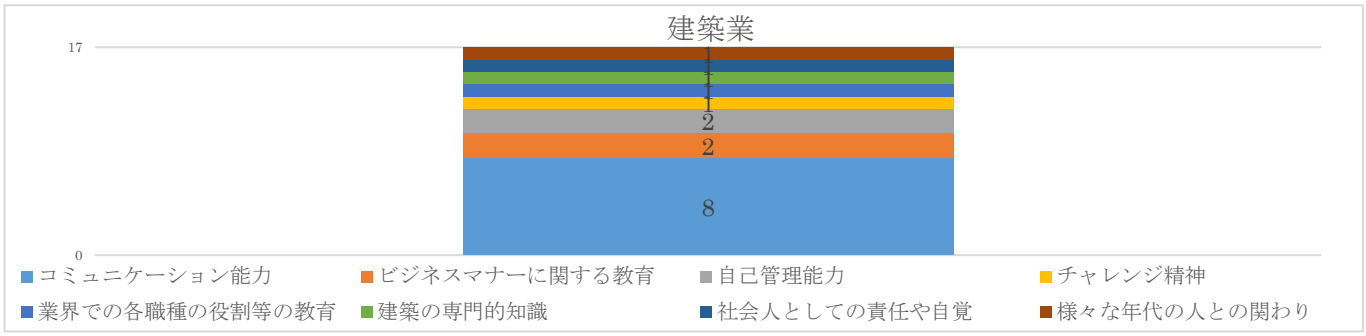


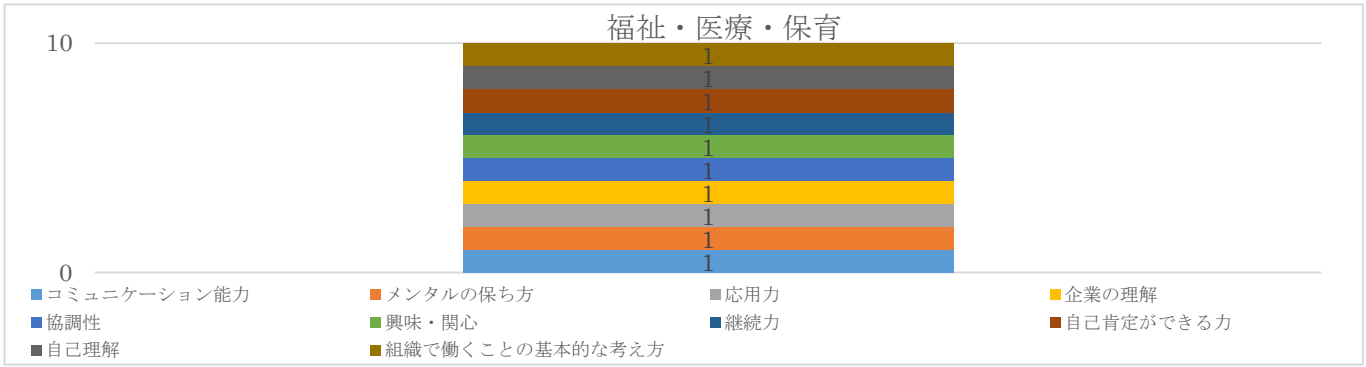
過去 5 年間を見ると、全ての項目において、令和 6 年度の評価が高い。働きかけ力と傾聴力の評価が上昇傾向となっている。

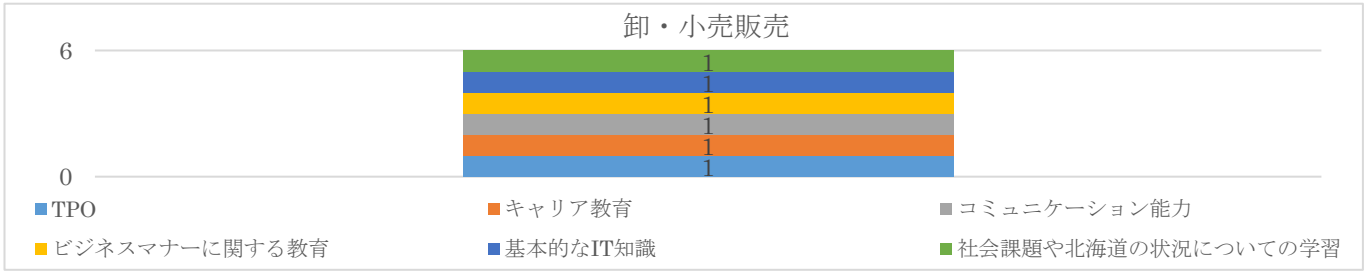
Q5. 社会人基礎力以外でどのような教育が入社後に役立つと感じますか。（自由記述）



・業種別回答（複数回答のみ）







コミュニケーション能力が比較して高く、次いで、ビジネスマナーに関する教育が高い結果となった。

Q6. 星槎道都大学に対するご意見やご要望等がありましたらお書きください。(自由記述)

次年度の採用や学内説明会、合同説明会、本学の教育への要望、本学との交流、卒業生の近況、お礼という内容であった。本学に寄せられたご意見・ご要望の一部を掲載する。

○いつも有難うございます。積極的に資格取得を目指している学生さまを拝見し意識の高さを感じました。

○毎年学内説明会に参加させていただきありがとうございます。今年度につきましてもどうぞよろしくお願いいたします。

○現在当事業所で勤務をしている、貴校の卒業生は大変能力が高く、当事業所にとって欠かせない存在として力を発揮して頂いております。今後も貴校の優秀な生徒様が、卒業後に当事業所や法人に就職して頂ければと強く願います。

○2025 卒新卒採用では学内企業説明会の参加学生より 3 名内定、2 名承諾をいただいております。ありがとうございました。今後とも末永いお付き合いのほどよろしくお願い申し上げます。

○行動力や創造性、計画性等の社会人基礎力から生み出される問題解決力・処理能力等もさることながら、相手方の想いや立場に立った人間味のある行動ができる人材の育成と輩出を要望いたします。

○現在弊社に在籍している貴学卒業生や、来年度入社が内定されている方についても、資格について熱心に勉強されているとともに、人間性の部分からも将来に期待が持てる方々ばかりですので、継続して採用をさせていただきたく存じます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

○今後もいい人材がいましたらご紹介お願いします。

○非常に意欲的な学生が多く、入社後も OB として学生対応してもらいやすい社員が多いと感じています。今後とも引き続き、就職活動において当社を検討いただければ幸いです。

○いつも大変お世話になっております。今後共宜しくお願い致します

以上

星槎道都大学

卒業生に対する大学教育の成果に関するアンケート調査

※Ｑ１～Ｑ５は、選択肢の数字に○をつけてください。

Q1 卒業年次を教えてください。

１．令和３年９月卒業生　２．令和４年３月卒業生

Q2 所属していた学部･学科を教えてください。

１．経営学部経営学科　２．社会福祉学部社会福祉学科　３．美術学部デザイン学科　４．美術学部建築学科

Q3 現在の職業(業種)を教えてください。

１．農業林業　２．漁業　３．鉱・採石・砂利業　４．建設業　５．製造業　６．電気･ガス･熱供給･水道業
７．情報通信業　８．運輸・郵便業　９．卸売・小売業　10．金融・保険業　11．不動産・物品賃貸業
12．学術･専門･技術サービス業　13．宿泊・飲食サービス業　14．生活関連サービス･娯楽業
15．教育･学習支援業　16．医療･福祉　17．複合サービス事業　18．サービス業〈他に分類されない〉
19．公務〈国家・地方〉　20．その他（　　）

Q4 現在職業についている方は、勤務先での雇用形態について教えてください。

１．正社員　２．契約社員　３．派遣社員　４．パートタイム　５．その他（　　）

Q5 卒業後職業についた方は、勤務先について教えてください。

１．現在の勤務先は卒業時と変わらない　２．転職した　３．卒業後就職したが退職した

Q6 大学で学んだ講義や実習･演習や経験などは、現在どの程度役立っていると思いますか。
あてはまるものに●をつけてください。
(5:とても役立っている、4:ある程度役立っている、3:どちらでもない、2:あまり役立っていない、1:役立っていない)

科目・経験	回答
１．所属学科の専門教育科目全般	○5　○4　○3　○2　○1
２．一般教養的な科目（共通教育科目）	○5　○4　○3　○2　○1
３．外国語の科目	○5　○4　○3　○2　○1
４．情報処理系の科目	○5　○4　○3　○2　○1
５．文章表現系の科目	○5　○4　○3　○2　○1
６．演習・ゼミナール・卒業研究	○5　○4　○3　○2　○1
７．キャリア科目（インターンシップを含む）	○5　○4　○3　○2　○1
８．資格取得に関する科目	○5　○4　○3　○2　○1
９．課外講座（公務員講座、資格サポート）	○5　○4　○3　○2　○1
10．海外留学・短期海外研修	○5　○4　○3　○2　○1
11．ボランティア・社会貢献活動	○5　○4　○3　○2　○1
12．クラブ・サークル活動	○5　○4　○3　○2　○1
13．アルバイト	○5　○4　○3　○2　○1
14．友人との交流	○5　○4　○3　○2　○1
15．教員との交流	○5　○4　○3　○2　○1

１／３≪裏面に続く≫

Q7 在学中、あなたはどの程度能力・スキルを身につけましたか。
あてはまるものに●をつけてください。
(5:身についた、4:やや身についた、3:どちらでもない、2:あまり身につかなかった、1:身につかなかった)

能力	回答
1．知識・技能　専攻する学問分野における知識・技能	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
2．思考力・判断力・表現力等 知識・技能を基礎に、自ら課題を発見し、課題解決に向かって、思考・判断し、思考・判断したことを適切に表現する力	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
3．主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 主体性を持って様々な人々と協働して学ぶ態度	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
4．分析力 課題や原因を分析する力	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
5．創造力 新しいことを生み出す力	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
6．プレゼンテーション能力	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
7．コミュニケーション能力 様々な人と関わることができる力	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
8．リーダーシップ 組織や集団の他のメンバーに対し、目標達成のために努力するよう影響を与える力	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
9．情報リテラシー インターネットやテレビ、本から必要な情報を収集し正確さを見極めたうえで正しく活用する力	○5 ○4 ○3 ○2 ○1

Q8 卒業後の経験を踏まえ、星槎道都大学の学生生活や星槎道都大学について現在どのように感じていますか。
選択肢の数字に○をつけてください。

1．満足　2．やや満足　3．どちらでもない　4．やや不満　5．不満

Q9 卒業後の経験を踏まえ、星槎道都大学の教育内容について現在どのように感じていますか。
選択肢の数字に○をつけてください。

1．満足　2．やや満足　3．どちらでもない　4．やや不満　5．不満

Q10 在学中にもっと高めておけばよかったと思う力や身につけておきたかった能力について。
該当するものに●をつけてください。
(5:身につけた方がよい、4:やや身につけた方がよい、3:どちらでもない、2:あまり身につけなくて良い、1:身につけなくてよい)

能力	回答
1．一般的な教養	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
2．専門的知識	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
3．英語等の語学力	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
4．主体的に動く力	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
5．他者に働きかける力	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
6．最後までやりとげる力	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
7．課題を発見する力	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
8．課題を解決する力	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
9．他者を理解する力	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
10．パソコンを使う力	○5 ○4 ○3 ○2 ○1

能力	回答
11. 必要な情報を得る力	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
12. プレゼンテーション能力	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
13. ディベート能力	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
14. リーダーシップ	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
15. 資格の取得	○5 ○4 ○3 ○2 ○1

Q11　星槎道都大学に対するご意見やご要望等がありましたらお書きください。

ご協力ありがとうございました。

3 / 3

星槎道都大学

就職先企業等に対する大学教育の成果に関するアンケート調査

Q1　貴社(団体)名をご記入願います。

企業名:

Q2　貴社(団体)に勤務する 星槎道都大学出身者 の人数について、おわかりになる範囲でご記入ください。

人

本学卒業生が在籍している場合:Q3～Q6、在籍者がいない場合:Q5. Q6　をご回答ください。

Q3　星槎道都大学では、下記の人材育成を目標に教育しておりますが、本学卒業生はどの程度身についていると思われますか。

評価：5 身についている、4 やや身についている、3 どちらでもない、2 あまり身についていない、1 身についていない

知識・能力・態度	評価
1. すべての人々が共生する社会の実現に資する意志や態度。	○5　○4　○3　○2　○1
2. すべての人々が共生する社会の基盤となる専門分野における知識、技能およびこれらを実践的に活用する能力。	○5　○4　○3　○2　○1
3. すべての人々が共生する社会で必要となる教養。	○5　○4　○3　○2　○1
4. 課題探求能力をもって自ら問題を発見し、論理的に思考し、解決に導く態度。	○5　○4　○3　○2　○1
5. 身のまわりや地域にある様々な問題に関心を持ち、自己の意見を的確に表現するとともに、自らの責任を自覚し、問題解決のためにすべての人々と協働することができる態度。	○5　○4　○3　○2　○1

Q4　星槎道都大学出身者を他の社員(職員)と比較して社会人基礎力の観点から評価してください。

該当する評価に●をつけてください。(5 優れている、4 やや優れている、3 標準的、2 やや劣る、1 劣る)

※「社会人基礎力」とは、職場や地域社会の中で多様な人々とともに仕事を行っていく上で必要な基礎的な能力として経済産業省が提唱している概念です。

能力評価(社会人基礎力)		評価
前に踏み出す力	1. 主体性　物事に進んで取り組む力 (例)指示を待つのではなく、自らやるべきことを見つけて積極的に取り組む。	○5　○4　○3　○2　○1
	2. 働きかけ力　他人に働きかけ巻き込む力 (例)「やろうじゃないか」と呼びかけ、目的に向かって周囲の人々を動かしていく。	○5　○4　○3　○2　○1
	3. 実行力　目的を設定し確実に行動する力 (例)言われたことをやるだけでなく自ら目標を設定し、失敗を恐れず行動に移し、粘り強く取り組む。	○5　○4　○3　○2　○1

≪裏面に続く≫

能力評価(社会人基礎力)		評価
考え抜く力	4. 課題発見力 現状を分析し目的や課題を明らかにする力 (例)目標に向かって、自ら「ここに問題があり、解決が必要だ」と提案する。	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
	5. 計画力 課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力 (例)課題の解決に向けた複数のプロセスを明確にし、「その中で最善のものは何か」を検討し、それに向けた準備をする。	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
	6. 創造力 新しい価値を生み出す力 (例)既存の発想にとらわれず、課題に対して新しい解決方法を考える。	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
チームで働く力	7. 発信力 自分の意見をわかりやすく伝える力 (例)自分の意見をわかりやすく整理した上で、相手に理解してもらうように的確に伝える。	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
	8. 傾聴力 相手の意見を丁寧に聴く力 (例)相手の話しやすい環境をつくり、適切なタイミングで質問するなど相手の意見を引き出す。	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
	9. 柔軟性 意見の違いや立場の違いを理解する力 (例)自分のルールややり方に固執するのではなく、相手の意見や立場を尊重し理解する。	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
	10. 情況把握力 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力 (例)チームで仕事をするとき、自分がどのような役割を果たすべきかを理解する。	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
	11. 規律性 社会のルールや人との約束を守る力 (例)状況に応じて、社会のルールに則って自らの発言や行動を適切に律する。	○5 ○4 ○3 ○2 ○1
	12. ストレスコントロール力 ストレスの発生源に対応する力 (例)ストレスを感じることがあっても、成長の機会だとポジティブに捉えて肩の力を抜いて対応する。	○5 ○4 ○3 ○2 ○1

Q5 社会人基礎力以外でどのような教育が入社後に役立つと感じますか。

Q6 星槎道都大学に対するご意見やご要望等がありましたらお書きください。

ご協力ありがとうございました。